

各 高齢者施設の管理者 殿

大分県福祉保健部高齢者福祉課長

県内の感染状況を踏まえた取組の徹底のお願い

新型コロナウイルス感染症につきましては、長期にわたり、感染対策の徹底に日夜ご尽力くださり、感謝申し上げます。

全国でも高齢者施設でのクラスターが相次ぐ中、県内の高齢者施設においても、今年に入り、立て続けに4件のクラスターが発生しています。先月は、クラスター事例以外も含め、施設職員18名、施設入所者33名と、昨年1年間の感染者数の倍以上の人数の感染が1ヶ月で確認されました。憂慮すべき状況にあると言えます。

これまでの感染事例からは、発熱もなく軽微な症状であったために、医療機関への受診・検査が遅れてしまったことで結果として感染の拡大を招いてしまったケースも複数認められています。つきましては、これまでも緊張感を持ってしっかりと取り組んでいただいている中でのお願いで大変恐縮ですが、下記の点にご留意いただきますよう、改めてお願いいたします。

また、本日、大分県新型コロナウイルス感染症対策本部において発表しましたとおり、施設における感染者の早期探知による感染拡大の防止の強化に向けて、勤務中に症状を認めた職員が施設内で即座に検査ができるよう、迅速診断キットを高齢者入所施設に配備することとしました。詳細については今後、追ってご連絡しますので、ご承知おきくださいますよう、併せてお願いいたします。

記

添付の「クラスターを早期に探知するための取組のポイント」も参考に、次の点について、施設内の職員に再度徹底いただきたいこと

- ・ 感染の兆しが軽微な症状（咽頭痛、鼻汁など）である場合もあるため、軽微なものも含め、症状が認められた場合には、出勤せず（又は業務を中断し）、まず医療機関を受診し、検査をしていただきたいこと
- ・ 高齢者は特に症状がはっきりと認められない場合もあるため、高齢者である入所者について、発熱がなくても咽頭痛や咳などの症状や、気になること（食欲不振など）があればすぐに協力医療機関や嘱託医に相談いただきたいこと

介護サービス事業班

担当 梶原、中村

電話 097-506-2682

E-mail kourei-kaigoservice@pref.oita.jp